

作成日 2016年01月20日

改訂日 2016年07月07日

## 安全データシート (SDS)

### 1. 化学品及び会社情報

製品名： オルデフォーム FC-132  
 会社名： オルガノ株式会社  
 住所： 東京都江東区新砂 1-2-8  
 担当部門： 機能商品事業部  
 電話番号： 03-5635-5214  
 FAX 番号： 03-3699-7244  
 推奨用途及び使用上の制限： 消泡剤

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

物理化学的危険性：	爆発物	-
	可燃性又は引火性ガス (化学的に不安定なガスを含む)	-
	エアゾール	-
	支燃性又は酸化性ガス	-
	高压ガス	-
	引火性液体	-
	可燃性固体	-
	自己反応性化学品	-
	自然発火性液体	-
	自然発火性固体	-
	自己発熱性化学品	-
	水反応可燃性化学品	-
	酸化性液体	-
	酸化性固体	-
	有機過酸化物	-
	金属腐食性化学品	-
健康に対する有害性：	急性毒性（経口）	区分外
	急性毒性（経皮）	区分外
	急性毒性（吸入：ガス）	-
	急性毒性（吸入：蒸気）	-
	急性毒性（吸入：粉じん）	-
	急性毒性（吸入：ミスト）	-
	皮膚腐食性及び刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷 又は眼刺激性	区分外
	呼吸器感作性	-
	皮膚感作性	-
	生殖細胞変異原性	-
	発がん性	-
	生殖毒性	-
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	-
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	-
	吸引性呼吸器有害性	-

環境に対する有害性： 水生環境有害性（急性） 区分外（魚類、甲殻類）  
 水生環境有害性（長期間） -  
 オゾン層への有害性 -

\* 上記の「 - 」は分類対象外又は分類できないことを示す。

#### ラベル要素

- 絵表示又はシンボル： （該当しない）  
 注意喚起語： （該当しない）  
 危険有害性情報： （該当しない）  
 注意書き： 【安全対策】 ・使用前に安全データシート(SDS)を入手し、全ての安全注意を理解するまで取り扱わないこと。  
 ・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
 ・取扱い後はよく手を洗い、うがいをすること。  
 ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。  
 ・環境への放出を避けること。  
 【応急措置】 ・飲み込んだ場合： 口の中に残ったものは取り除き、多量の水を少量ずつに分けて与える。吐き出させない。直ちに医師の診断/手当てを受ける。  
 ・皮膚や衣服に付着した場合： 布又は紙で拭いて取り除く。大量の水またはせっけん水で10-15分間洗い流す。大量に被液した場合は、すぐに緊急シャワーで体全体を洗う。異常がある場合は医師の診断/手当てを受ける。汚染された衣服は廃棄する。  
 ・眼に入った場合： 直ちに清浄な水で最低10～15分間目を洗浄する。まぶたを十分に開き、眼とまぶたの裏側を洗浄する。直ちに医師の診断/手当てを受ける。  
 ・ばく露又はばく露の懸念がある場合、異常がある場合： 医師の診断/手当てを受けること。  
 ・漏出物は回収すること。  
 【保管】 ・通気のよい場所で容器を密閉し、冷暗所保管。  
 【廃棄】 ・内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。  
 【その他】 ・目的用途以外に使用しないでください。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物  
 化学名又は一般名 等： 次の通り

成分名(別名)	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS No.
			化審法	安衛法	
シリコン、界面活性剤、他	非公開	非公開	記載あり (非公開)	記載あり (非公開)	記載あり (非公開)
シリカ	1.0～2.0	SiO2	1-548	1-548	記載あり (非公開)
水	非公開	H2O	-	-	-

### 4. 応急措置

- 吸入した場合： 直ちに空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。めまい、吐き気等の異常がある場合には速やかに医師の診断を受けること。  
 皮膚に付着した場合： 直ちに汚染された衣服をすべて脱ぎ、皮膚を多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合は速やかに医師の診断を受けること。

- 目に入った場合 : 直ちに清浄な水で最低 10～15 分間眼を洗浄する。まぶたを十分に開き、眼とまぶたの裏側を洗浄する。直ちに医師の診断 / 手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 口の中に残ったものは取り除き、多量の水を少量ずつに分けて与える。無理に吐かせない。直ちに医師の診断 / 手当てを受ける。

## 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 不燃性。火元の火災状況に適した消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 火災時の特有の危険有害性 : 情報なし
- 特有の消火方法 : 火災発生場所周辺は関係者以外の立ち入りを禁止する。  
移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。  
移動不可能な場合には容器および周囲に散水して冷却する。  
火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は必ず保護具を着用し、消火活動は風上から行う。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 保護具(8項参照)を着用する。眼や皮膚への接触を防ぐ。製品が床に飛散すると滑る危険がある。
- 環境に対する注意事項 : 河川、海洋、湖沼、下水、土壌に流さない。製品が広がらないように土などの適切なもので堰き止める。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : 回収し、各自治体の廃棄処理法令等を確認して処分する。少量の場合には、珪藻土などの吸着剤に吸収させ、法規制に従って廃棄処分する。大量に回収する場合には、ポンプなどを用いて適当な空容器に回収する。滑り易い残留被膜は、洗浄剤 / 石鹼等を用いて除く。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 技術的対策 : 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。作業場の換気を十分行う。
- 局所排気・全体換気 : 屋外又は換気の良い区域で使用すること。  
屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置使用が望ましい。
- 安全取扱い注意事項 : 眼および皮膚への接触を避けるため、保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用。  
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。  
製品がこぼれた場合、滑りやすくなるので注意する。

### 保管

- 混触禁止物質 : 情報なし
- 適切な保管条件 : 冷暗所密栓保管。
- 避けるべき保管条件 : 日光に当てない。凍結させない。
- 容器包装材料 : ポリエチレン製等

## 8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 設定されていない
- 許容濃度 : 日本産業衛生学会 : 設定されていない  
ACGIH : 設定されていない
- 設備対策 : 作業場近くに安全シャワー、手洗・洗眼設備を設け、位置を明瞭に表示する。
- 保護具
- 手の保護 : 不浸透性(耐薬品、耐油、耐溶剤)保護手袋
- 目の保護 : 側板付き保護眼鏡(必要によりゴーグル型保護眼鏡)
- 皮膚及び身体の保護 : 不浸透性の保護衣(ブーツ、エプロンあるいは全身保護服)
- 衛生対策 : 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観	: 白色液体
臭い	: 微臭
pH	: 約7
融点・凝固点	: 約-1
沸点・初留点及び沸騰範囲	: 沸点 約100
引火点	: 非該当
爆発範囲	: 非該当
蒸気圧	: 23 hPa/20
蒸気密度	: 情報なし
比重	: 約1
溶解性	: 水に分散
オクタール/水分係数	: 情報なし
自然発火温度(発火点)	: 非該当
分解温度	: 情報なし

## 10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の手扱いは安定。
危険有害反応可能性	: 通常の手扱いは安定。危険な反応等は報告されていない。
避けるべき条件	: 酸化、加熱
混触危険物質	: 酸化
危険有害な分解生成物	: 焼却により、シリカ粉塵、不完全燃焼物やホルムアルデヒドを発生する可能性がある。

## 11. 有害性情報

急性毒性	: [経口] LD50 >2000 mg/kg (ラット) (類似製品による推定) [経皮] LD50 >2000 mg/kg (ラット) (類似製品による推定)
皮膚腐食性・刺激性	: 刺激しない(ウキ) (類似製品による推定)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 刺激しない(ウキ) (類似製品による推定)

## 12. 環境影響情報

有害性	: この評価項目では本製品の試験データは得られていない。現時点において、排水処理施設への影響は報告されていない。
生体蓄積性	: 生体内での蓄積性はない。
残留性・分解性	: シリコン成分: 生分解性は低い。活性汚泥への吸着による処理可能。

## 13. 廃棄上の注意

産業廃棄物として都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託処理する。  
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処理する。  
焼却により二酸化ケイ素微粉末が発生する。

## 14. 輸送上の注意

国際規制	: IMDGコードおよびIATAコードに該当しない。
国連分類	: 非該当
国連番号	: 非該当
国内規制	
陸上輸送	: 特記事項なし。
海上輸送	: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	: 航空法に定められている運送方法に従う。
特定の安全対策及び条件	: 容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、漏洩及び荷崩れ防止を確実にを行う。
緊急時応急措置 指針番号	: 非該当

#### 15. 適用法令

消防法	:	非該当
毒劇法	:	非該当
化管法(PRTR法)	:	第1種指定化学物質：非該当 第2種指定化学物質：非該当
労働安全衛生法	:	通知対象物：シリカ = 2%以下 有機則：非該当
危規則	:	非該当

#### 16. その他の情報

- ・本データシートは、製品の安全な取扱いのための情報として、現時点で入手できる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性や完全性を保証するものではありません。
- ・本データシートは、新たな知見に基づき改訂されることがあります。
- ・本データシートは、本製品用途における通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合は用途・用法に則した安全対策を実施してください。
- ・本データシートは日本国内向けに作成したものです。  
日本以外で使用する場合は、その国での法律・規制等を確認してください。